

# 2017年6月11日 主日礼拝 〈花の日〉

司 会 ①浅井兄 ②清水兄 ③高木美兄

奏 楽  
祈 禱 ①三浦兄 ②多田兄

十 戒  
賛 美 聖歌723番「暗き谷間をたどる時も」  
(主の山に備えあり)(主がここにおられます)

聖 書 ①② コリント人への第二の手紙1章3～7節 (P278)  
③ 使徒行伝3章1～10節 (P184)

音 楽 ① 坪井永城副牧師  
②③カルバリー聖歌隊 & アンサンブル

証 詞 ①②間二葉姉(ハンナ会)

メッセージ ①②「慰めの人・シリーズ2」 倉知契副牧師  
③ 「驚き・桃の木・山椒の木」 大川従道牧師

賛 美 「明日はどんな日か」(献金)

頌 栄 「主の祈り」

祝 禱

「ところが、ペテロは全く意外なことを言ったのです。『あげようにも、お金を持っていないんだよ。だが、ほかのものをあげよう。ナザレのイエス・キリストの名によって命じる。さあ、立って歩きなさい。』」

(使徒行伝三の六 リビングバイブル)

## 【大和ニュース】

・ 本日入門講座Ⅱ、手話、モーセ会、SS 主任会、J.Plus、YY タイム(森・12時半)

☆本日は「花の日」。SS の子どもたちが、消防署、警察署等を訪問します。

☆今週の祈禱会にはゲストをお迎えします。デトロイト教会牧師宮本先生ご夫妻。

①水曜夜 ②木曜朝 ③金曜夜9時(説教は小林詩音伝道師)

・ 土曜スクールは、子どもへの伝道会です。土曜朝9時半・森チャペル。

・ 「星野富弘詩画展」は、6月18日まで。銀座の教文館にて。600円。

☆韓国の永楽教会の賛美隊による「大合唱祭」。7月16日(日)午後3時。チラシができました。用いて下さい。参加者はロビーでお名前を書いて下さい。子供の出席も可。

・ 吉原君は3ヶ月米国留学。・黒川姉は9月までスペイン。お祈り下さい。

## 石の枕

やなせたかし著「明日をひらく言葉」は面白い。

電車が着くたびに「ごめん、ごめん」と駅員が謝っている。そんな駅が本当にある。四国土讃線の「後免(ごめん)」駅だ。この「ごめん」はやなせさんの故郷。この駅から200メートルほどのところにやなせさんは住んでいた。

かつては、駅周辺の町名も「ごめん(御免)町」だったが、今は変えてしまって残念。そんな気持もあって、あるとき、やなせさんは素晴らしいアイデアを思いつく。このあたりにはJRのほかにも私鉄もあり、土佐くろしお鉄道は、「ごめん駅」の次が「ごめん町駅」とややこしい。「ごめん町駅」を、「ありがとう駅」にすればどうだろう。

「ごめん」「ありがとう」と、美しい言葉が二つ響き合う。駅名のややこしさも解消だ。

この一石二鳥の提案を市議会も承認して、数年前、「ごめん町駅」は、「ありがとう駅」という愛称で呼ばれることになった。

「ごめん」と「ありがとう」は、日常生活で最も重要な言葉である。

「良き習慣は第二の天性なり」という語録があるが、こういう言葉は習慣づけなければ自分のものにならない。

私は毎日「知って犯した罪も知らずに犯した罪もお赦しください。ごめんなさい！」と悔い改めすることと、「すべてを感謝します」と何がおこっても「ありがとうございます！」とクセをつけている。

実はこのことが日々の生活に大きな力となっている。これは神様に対する信頼がないと発せない言葉である。主がこのことばを耳にされると、お喜び下さる。そしてこちらから語る願いごととも聞いて下さる。ホント!!

大和カルバリーチャペルは、今大切なステップを踏んでいる。教会名を変えるなら「ごめん、ありがとう教会」も良い?!

お互いの日々が、神様のお働きを妨げないためにも、「ごめんなさい」と「ありがとうございます」の悔い改めと感謝の実践を致しましょう。

「ハレルヤ！主よ！感謝します」。

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう！

Aコース:ヨハネ19章~使徒2章 Bコース:歴代志下34章~ネハミヤ6章